

他県の担当者と畜産環境や養豚に関する研究について情報交換

8月24日、25日の2日間、「近畿・中国・四国地区養豚・環境担当者会」を今年度の担当である当センターの主催で開催しました。国内での豚熱発生やコロナ禍を経た5年ぶりの対面開催となり、各県の試験研究機関の研究者等18名が顔を合わせて活発な意見交換をすることができました。

当センターから畜舎周囲の消毒液自動散布装置及び産学公連携で開発した除菌剤「ヨドックス粒[®]」について研究成果を報告したところ、いずれも「使用を検討したい」という意見が聞かれ、会議後に詳細な資料を提供しました。

他県からは、国内外で関心の高まりつつあるアニマルウェルフェアを意識した研究や「おいしさ」に着目した研究についての成果報告があり、今後の当センターでの試験設計をする上での参考になりました。



活発な意見交換が行われた会議の様子